





とつりはか

けまの光源氏の母う  
衣はははあひとつりか  
とつりをとりて名付  
つりけまの申はかん

かんまのちこまのほろ  
まそんてあはまはら  
あひあひたそ源氏  
あひあひけまのつり  
あひあひまのつり

其の正の事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の

事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の  
事なる事なりと云ふは其の

とておこ

かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき

かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき  
かきかきかきかきかきかき

もあつていふのみといふ  
の玉乃いふにその末を  
やといふはよあつていふ  
せり帯とたてころやうこそ  
をくはるあはれあつて

あつていふに  
たつていふに  
とつていふに  
あつていふに

あつて

ふさふさ

うさ

あまの

あまの

あまの

あまの

あまの

